

広
報

はちまんたい

hachimantai



◎表紙

安全に 渡る合図に手を挙げて
大更小で交通安全教室を開催 (関連23頁)

◎主な内容

新たに始まる子育て支援を紹介 (関連2~3頁)

アスピーテライン開通・ハロウ安比校と中学生が交流 (関連4~5頁)

歯科表彰 (関連6頁)

タマサート大学から特別功労賞を受賞 (関連7頁)

5

May. 2023
No.335

伴走型相談支援と経済的支援のイメージ

妊娠 出産 子育て

妊娠の届け出 妊娠6～8カ月ごろ

赤ちゃん訪問

伴走型
相談支援

妊娠の届け出時と妊娠8カ月ごろの面談、もうすぐパパママ教室など

乳幼児健康診査、離乳食教室など 地域子育て支援拠点など交流の場提供

面談(1回目)

- ・アンケート
- ・ギフトの申請

アンケート送付

面談(2回目)

※希望者のみ

面談(赤ちゃん訪問時)(3回目)

- ・アンケート
- ・ギフトの申請

随時相談に応じます

経済的支援

出産応援ギフト

妊娠1回につき
10万円



子育て応援ギフト

対象となる子1人につき
50万円



※ただし、2年以内に市外に居住し、又は転出したときは返還の対象となります。



子育て世代に継続的な相談支援と充実した経済的支援を行います

子育て支援がさらに手厚くなりました。

妊娠期から子育て世代に寄り添い必要な支援につなげていくため、市は相談支援体制をより強化します。併せて、子育て世代への経済的支援として妊娠中に10万円、出産後に50万円を支給します。

本号では、子育て世代を強力にサポートする事業の内容を紹介します。

■問い合わせ先 健康福祉課健康推進係(☎・内線1090)

「相談支援」と「経済的支援」の2本立てで子育てをサポート

伴走型相談支援

- ① 妊娠期の面談
妊娠期から出産・子育てまで継続的に相談に応じ、必要な支援につなぐため、保健師と3回の面談を行います。
- ② 妊娠8か月ごろの面談(希望者)
出産を間近に控え、出産準備や産後のことをより具体的に考え始める時期です。産前産後の過ごし方、出産後に必要な手続きや利用できるサービスを一緒に確認・検討していきます。
- ③ 出産後の面談
赤ちゃん訪問(産後から3か月ごろ)

経済的支援

- 出産応援ギフト
妊娠届け出時の面談後に、10万円を支給します。
 - 子育て応援ギフト
出生届け出後の面談後に、50万円を支給します。
- この他にも、市は子どもの成長のステージに合わせて、さまざまな制度を準備し、子育てをサポートをしています。詳しくは健康福祉課にお問い合わせください。

子育ての悩み



保健師が相談に応じます

こちらも始めました

オンラインで医師に相談できるサービスを本格導入

昨年度、実証実験を行った、子育ての悩みに24時間オンラインで医師、助産師に無料相談できる産婦人科オンライン、小児科オンラインの2サービスが、次の方法で本格的に利用可能になりました。

- ① ウェブでいつでも相談「LINE」やメールで(常時・24時間以内に返信)
- ② 直接話せる「夜間相談」LINEのメッセージチャット、音声通話などで(平日午後6時～10時・予約制)
- ③ LINEで「日中助産師相談」LINEで(月・水・金の午後1時から5時・予約不要)

登録すれば何度でも無料で利用できます。利用にはLINEアカウントの友だち追加と会員登録が必要です。

登録・利用は無料です



会員登録の合言葉 りんどう

The Japan Cup

HARROW INTERNATIONAL SCHOOL APPI JAPAN

市内中学生が招待され ゲレンデ交流

ハロウインターナショナルスクール安比ジャパン(ハロウ安比校)は3月19日、市内中学生を招き「ジャパンカップ」を開きました。大会にはハロウ安比校の生徒19人と西根中、松尾中、安代中からスキー・スノーボード合わせて8人が参加。西根中の伊藤楓華さん(当時2年)は「友達に誘われ、英語でコミュニケーションするのが楽しかったので参加しました。英語の放送や説明を聞き、もっと英語を勉強しようと思いました」と話すと、松尾中の高橋叶愛さん(当時2年)は「秋にハロウ安比校と交流した時に同じグループだった人がいて、リフトと一緒に乗り、学校の話をしました」と交流を深めた様子でした。

ハロウ安比校のミック・ファリー校長は「今回が1回目ということで、参加のみなさんは歴史の1ページを開きました。来年は、英国にあるハロウの本校や、アジアのハロウ校にも参加いただき、大きな大会にしたい」と期待を述べました。

大会は、スタート時の掛け声やゴール後の選手への拍手など、終始和気あいあいとした雰囲気で行われ、相互理解と交流の良い機会となりました。

4月20日撮影



八幡平アスピーテラインが

4月15日

開通

163日ぶりに観光客でにぎわう



1_雪の回廊を楽しむ観光客 2_八幡平山頂レストハウス駐車場に続々と観光客が集まる 3_高さ5.2mの雪壁 4_駐車場から望む岩手山 5_昨年11月4日の閉鎖から163日ぶりにゲートを開門

八幡平アスピーテラインは4月15日開通し、心待ちにしていた観光客がゲートの開門と同時に雪の回廊を目指しました。

開通に先立ち、同日に麓の松尾八幡平ビジターセンターで開通式が行われ、佐々木孝弘市長が「さくら公園



開通を祝い関係者らがテープカット

- どこイコ 山イコ
- ▲5月28日 七時雨山山開き
 - ▲6月1日 八幡平山開き
 - ▲6月18日 残雪の裏岩手連峰開山祭(セレモニーのみ)
 - ▲7月1日 岩手山山開き
 - ▲8月11日 山の日

の桜が咲き始めると、雪の回廊と桜を同時に楽しめる。多くの人に訪れ、楽しんでもらいたい」と呼びかけました。

今年の雪の回廊は、開通時点で頂上付近で5・2メートル、昨年より2メートルほど低いものの綺麗な雪の壁が見られました。

秋田県鹿角市から訪れた工藤テミ子さんは「例年より少し雪の壁が低かったが、天気が良いうちに見に来ることができてよかった。今日は回廊以外にも市周辺を観光したい」と笑みを浮かべました。

Information
おしらせ
当面の間は夕方5時から翌朝8時30分まで夜間通行止め



1、2 緊張した面持ちでスタートに立つ伊藤楓華さんと、勢いよくスタートした高橋叶愛さん 3_ゴールした選手にねぎらいの言葉を掛け、拍手などで出迎えるハロウ校の生徒たち 4_「イエス！ ナイスラン！」「ナイス！ リカバリー」など、選手の滑りを会場内へアナウンス実況するミック校長(右) 5_入賞の賞状を受け取り喜び北館日和さん(当時安代中2年) 6_「ハロウの人は明るい雰囲気、楽しそうに取り組んでいたのが印象的だった」と語る工藤柚香さん(当時西根中2年・左)と「機会があったらまた参加したい」と意欲を示す伊藤楓華さん(右) 7_記念すべき1回目のジャパンカップに参加した市内中学生と関係者で記念の一枚

いつまでもきれいな歯を大切に

令和4年度歯科保健表彰式は3月18日、市役所多目的ホール棟で行われ、8020運動達成者(80歳で自分の歯が20本以上ある人)や3歳児むし歯のない親と子を表彰しました。また、同表彰と併せて歯と口の健康に関する図画・ポスター・標語コンクールの入賞者を表彰したので紹介します(敬称略)。



表彰式に出席した受賞者の皆さん

8020運動達成者表彰

- 西根地区**
- 田村 タエ(駅前一区)
 - 荒矢 英夫(下町一区)
 - 齋藤 忠(下町二区)
 - 齋藤 ケコ(下町二区)
 - 砂子 トク(下町二区)
 - 峯崎 光子(下町三区)
 - 菊池 孝雄(下町三区)
 - 伊藤 キミ子(岡村)
 - 佐々木 百合子(両沼)
 - 田村 明雄(五百森)
 - 松村 與右工門(五百森)
 - 伊藤 タミ子(五百森)
 - 川瀬 紘基(町組)
 - 伊藤 キミ(高宮)
 - 小野寺 紀一(山崎)
 - 津志田 昭六(上関)
- 松尾地区**
- 乙部 千歳(上村)
 - 乙部 シゲ子(上村)
 - 川村 幸子(田中)
 - 阿部 四朗(鹿野)
 - 多田 章子(刈屋)



高橋 蘭ちゃん親子

3歳児むし歯のない親と子

- 安代地区**
- 藤田 フミ子(新町中央)
 - 阿部 恵美子(新町中央)
 - 畠山 春美(秋葉)
 - 小山田 武美(浅沢第二)
 - 小山田 ナツ(浅沢第二)
 - 山本 裕洗(兄畑)
- 遠藤 寿彦・寿音(山崎)**
- 高橋 拳人・蘭(両沼)**
- 森 龍成・結臣(南平笠)**
- 工藤 明日香・彩春(松川)**
- 柚澤 和明・煌弥(松川)**
- 工藤 明日香・碧莉(両沼)**
- 高橋 亞実・ひより(共新)**
- 鍋倉 敦・瑚永芭(山崎)**

タイ王国タマサート大学教養学部創立60周年の節目に
シリントン王女殿下から特別功労賞

タイ王国タマサート大学教養学部の創立60周年記念式典が3月24日、タイ王国の王女殿下を招き同校で行われました。市と同校の学生が積み重ねてきた交流が国際交流の進展に寄与したことが評価され、式典の中で王女殿下から特別功労賞を授与されました。



シリントン王女殿下(左から2番目)から特別功労賞を授与される佐々木市長(タマサート大学講堂、3月24日) =写真は同大学提供=

日・タイ文化交流として平成7(1995)年に旧西根町とタマサート大学で始まったホームステイ事業は、これまでに23回行われ、延べ307人のタマサート大学生を本市で受け入れてきました。この事業では学生と市民が親睦を深め、互いの文化の違いを学び、両国の国際交流は大きく進展してきました。

今回の表彰はこれら市の取り組みに対して、同校教養学部創立60周年の節目に合わせて、王女殿下から特別に表彰されたものです。

同校の講堂で午前9時から行われた授与式には、佐々木孝弘市長など関係者が出席。前に進み出た佐々木市長に対し、王女殿下から特別功労賞が授与されました。

ホームステイなどの交流事業は、新型コロナウイルスの影響により3年ほど前から休止が続いていましたが、外国人の入国に係る水際措置が解除されたことなどから、市は本年度の事業再開に向けて大学との調整を行っています。

前回令和元(2019)年の交流や文化体験の様子



市ホストファミリーの会
会長 鈴木 信一 さん =白屋=



交流の再開を願う

タマサート大教養学部が創立60周年と聞き、中断はありますが、おおよそ、その半分近くの年数の交流を積み重ねたことに感慨を感じます。

旧西根町の交流事業で訪問した学生の宿泊を受け入れたのが始まりで、関係各位の協力で活動してきました。現在は受け入れが中断していますが、交流が再開出来れば良いと思います。

私たちの会の活動に賛同いただけるファミリーを増やし、継続して交流していきたいと思っています。

市ホストファミリーの会では、会員を募集しています。

タイ国タマサート大学生のホストファミリーとなって、国際交流を深めませんか。

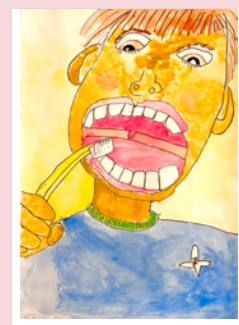
■問い合わせ先 同会事務局 工藤 保 ☎・76-3396



工藤 なつみ(西根中3年)



滝川 ほのか(寺田小1年)



高橋 椿(平笠小1年)

【中学校の部】

よくかんで
おいしく楽しく
花まる家族

きたえよう
噛んで、みがいて
じょうぶな歯

むし歯いや
デンタルフロス
プラスワン

◆図画・ポスター
◆県歯科医師会表彰
【小学校の部】

- ◆岩手八幡平歯科医師会表彰
【小学校の部】
- 田村 梓月(大更小2年)
 - 高橋 梨那(松野小1年)
 - 高橋 涼鈴(寄木小1年)
 - 高橋 篤人(柏台小1年)
 - 嶺岸 楓(田頭小1年)

◆標語

- ◆県歯科医師会表彰
【小学校の部】
- 元木 蒼大(安代小6年)

歯・口の健康に関する図画・ポスター・標語コンクール
(敬称略・学年は当時)



「八幡平市役所」には
あなたの力が必要です

八幡平市長 佐々木孝弘

令和6年4月採用 職員を募集します

がんの治療を行っている人へ全頭用ウィッグ購入費の一部を助成します

市は、がんの治療をする人が治療を続けながら安心して社会生活と両立できる助けとなるよう、医療用補正具の全頭用ウィッグ購入費用の一部を助成します。

- 対象者 次の①～④のいずれにも該当する人
- ①ウィッグを購入した日及び申請時に市に住所を有している人
 - ②がんの治療(手術、薬物治療、放射線治療等)を過去に受けたことがあるまたは現在受けている人
 - ③がん治療の影響を受け、ウィッグを購入した人
 - ④申請を行うウィッグについて、過去に市や他の自治体の助成などを受けていない人

■助成対象品 令和5年4月1日以降に購入したウィッグ※助成は1人につき1回限りとなります。

■助成金額 購入に要した費用の2分の1の額(上限2万円。千円未満は切り捨て)

■申請期限 令和6年3月31日(日)まで。※年度を超えての申請はできませんので注意してください。

- 必要書類
- ①市がん患者医療用補正具購入費助成金交付申請書
 - ②がん治療受診証明書またはがん治療を受けていることを証明する書類(診断書、治療方針計画書、診療明細書等)の写し
 - ③ウィッグを購入したことを証明する書類(品目、購入した日及び金額の記載がある領収書等)の写し
 - ④本人確認書類(運転免許証等)の写し

■申請方法 申請書に必要事項を記入の上、必要書類を添えて健康福祉課窓口へ提出してください。申請書は市ウェブサイトからダウンロードするか、健康福祉課から交付を受けてください。

■問い合わせ先 健康福祉課健康推進係 (☎・内線1190)



詳細はこちら

漢字検定を今年は 安代地区で初開催

昨年中市内で初めて行い好評の漢字検定を市教育振興運動推進協議会と荒屋コミセンが共催で実施します。

- 受験可能な級 2級から10級まで
- 日時 6月24日(土)午前10時から午前11時まで
- 会場 荒屋コミセン
- 申込書の配布 各コミセンまたは教育総務課
- 申込期限 5月24日(水)まで
- 問い合わせ先 教育総務課 (☎・内線1367)

一関市を会場に北上川 上流総合水防演習実施

水害発生を想定した北上川上流総合水防演習が次の日程で行われます。この機会に防災について考えてみませんか。

- 日時 5月21日(日)午前8時半から正午
- 場所 一関市狐禅寺中島地先(磐井川左岸1.2km付近)
- 問い合わせ先 防災安全課 消防防災係 (☎・内線1263)

市職員採用試験を実施

市は、令和6年度採用予定の市職員採用試験(前期)を行います。

- 職種、採用予定人数 上級事務(若干名)
- 受験資格 平成4年4月2日以降に生まれた人で、大学(短期大学を除く)を卒業した人、または令和6年3月末日までに卒業見込みの人
- 試験日、会場 受験案内で確認してください。
- 申し込み方法 受験申込書に必要事項を記入の上、持参または郵送(必着)で提出してください。
- 申込期限 6月9日(金)
- 受験案内配布場所 受験案内や受験申込書は、市ウェブサイトからダウンロードするか、総務課または西根・安代各総合支所から交付を受けてください。
- 採用予定時期 6年4月1日
- 問い合わせ先 総務課 (☎・内線1231)



詳細はこちら

行政に関する相談・要望 行政相談員が応じます

国から委嘱された行政相談委員が、行政に関わることで困っていることや要望したいことについて、無料の行政相談を行っています。

- 今回、高橋稲子さん(南寄木II(松尾地区担当)と工藤加寿子さん(苗石田II(安代地区担当)が新しく委嘱され、西根地区を担当する工藤昭二さん(下町三区II)と3人で毎月1回地区ごとに相談所を開設し相談に応じます。



右から工藤加寿子さん、工藤昭二さん、高橋稲子さん

相談は予約不要で、秘密は厳守されますので、気軽に利用してください。



西根地区

- 担当 工藤昭二
- 日時 毎月第3月曜日(平日のみ)
- 場所 大更コミセン小会議室
- 問い合わせ先 西根総合支所地域振興係 (☎・内線2002)

松尾地区

- 担当 高橋稲子
- 日時 毎月第3月曜日(平日のみ)
- 場所 市役所本庁舎相談室
- 問い合わせ先 まちづくり推進課地域振興係 (☎・内線1457)

安代地区

- 担当 工藤加寿子
- 日時 毎月20日(土日祝日の場合は、次の月曜日)午前9時半から正午まで
- 場所 偶数月は安代総合支所、奇数月は田山コミセン
- 問い合わせ先 安代総合支所地域振興係 (☎・内線3132)

(3月届け出分)

よろこび おくやみ

※個人情報保護の観点から、ホームページには掲載しないこととしております

健やかに

(行政区・性別・保護者)

安らかに

市税は期限内に納付しましょう

市税は市税の皆さんが安心して健康な暮らしをするための貴重な財源です。納付された市税は、社会福祉の充実や文化・教育の振興、ごみ処理や道路整備など日々の生活を支えるさまざまな公共サービスに使われています。

納税は国民の義務であり、納期限内の自主納付が原則です。納期限までに納付が確認できない人には、市が委託している「市税等納付案内センター」から電話による納付の確認や案内をしています。

納税には口座振替が便利

市税の納付には、口座振替がお勧めです。指定した口座から各納期の末日に自動で振替納付となるため、納め忘れもありません。

口座振替できる税

固定資産税、市県民税、軽自動車税種別割、国民健康保険税

申し込み方法 利用する金融機関の窓口に納入通知書・

預貯金通帳・通帳印を持参し申し込みください。※市内金融機関に口座振替依頼書を備え付けています。

市外の金融機関を利用したい場合は、税務課収納係へ問い合わせてください。

QRコードで納付可能に

本年度から、口座振替と同様に4つの税目で納付書に印刷された地方税統一QRコードをスマートフォンなどで読み取ることで、市税の納付ができるようになりました。全国のQRコード対応金融機関窓口でも納付できます。

利用方法その他詳細については、納税通知に同封したチラシで確認してください。

公平性を保つため滞納処分

納付催告に応じず納税相談の連絡もない場合は、納付している人との公平性を保ち大切な市税を確保するため、滞納している人の資産や収入の調査を行い財産を差し押さえ、場合によっては公売などにより換価し、滞納している税金に充てることがあります。4年度は187件、約856万円を市税に充てました。

納付が困難な場合は相談を

病気や失業など、やむを得ない事情により納期限内に納付できない場合は事前に相談してください。完納に向けた納税相談を行います。

窓口延長をしています

毎週水曜日(祝日を除く)は、本庁で午後5時15分から午後7時まで窓口業務を延長し、各種証明書の発行や市税などの収納を行っています。

問い合わせ先

税務課収納係(☎・内線1128・1129)

下水道への接続など住宅の水洗化に助成

市は市民の生活環境の向上と、公共用水域の水質保全及び住宅関連産業を中心とした地域経済の活性化を図るため、住宅水洗化工事に助成します。申請は必ず工事着手前にしてください。

対象住宅

自己が2分の1以上を所有し、自己または自己と生計を同一にする親族が延べ床面積の2分の1以上居住している市内の住宅▼過去

に同助成を受けていない住宅

■対象工事 既存の排水設備、便槽または合併処理浄化槽を下水道処理施設、農業集落排水処理施設または合併処理浄化槽に接続する工事

とそれに伴う増改築工事▼

対象工事に要する経費が10万円以上の工事▼集合住宅は居住専用部分、併用住宅は住宅部分を対象とする工事

■増築の場合は、増築面積が10平方メートル以下の工事▼

工業者(法人または個人事業主)が施工する工事▼他の補助などを受けていない工事

▼令和6年3月20日(水)までに完了報告ができる工事

■対象者 助成金の交付請求時に対象住宅を所有し、居住している人▼市税を滞納していない人▼過去に同助成を受けていない人

■助成金額 対象工事に要した経費の5分の1以内の額(上限10万円)※市共通商品券で交付

■申請期限 令和6年1月31日(水)

■問い合わせ先 上下水道課維持管理係(☎・内線1279)

に同助成を受けていない住宅

■対象工事 既存の排水設備、便槽または合併処理浄化槽を下水道処理施設、農業集落排水処理施設または合併処理浄化槽に接続する工事

とそれに伴う増改築工事▼

対象工事に要する経費が10万円以上の工事▼集合住宅は居住専用部分、併用住宅は住宅部分を対象とする工事

■増築の場合は、増築面積が10平方メートル以下の工事▼

工業者(法人または個人事業主)が施工する工事▼他の補助などを受けていない工事

▼令和6年3月20日(水)までに完了報告ができる工事

■対象者 助成金の交付請求時に対象住宅を所有し、居住している人▼市税を滞納していない人▼過去に同助成を受けていない人

■助成金額 対象工事に要した経費の5分の1以内の額(上限10万円)※市共通商品券で交付

■申請期限 令和6年1月31日(水)

■問い合わせ先 上下水道課維持管理係(☎・内線1279)

人口の動き【3月31日現在 ()は前月比】

地区	人口	世帯数
西根	14,566 (-39)	6,322 (+13)
松尾	5,411 (-41)	2,542 (-15)
安代	3,800 (-30)	1,726 (-3)
合計	23,777 (-110)	10,590 (-5)
男性	11,461 (-59)	
女性	12,316 (-51)	
出生	2	死亡 37
転入	82	転出 157

交通事故発生件数など ()は前年同月の数

項目	3月	1月からの累計
人身事故	3 (2)	8 (5)
物損事故	18 (45)	132 (125)
負傷者	3 (5)	8 (12)
死者	0 (0)	0 (0)
飲酒運転	0 (0)	0 (0)
火災	0 (1)	1 (5)
救急	120 (95)	360 (277)

【広告】この広告は、広告主の責任において市が掲載しているものです。広告の内容について市が推奨などをするものではありません。

NPO法人 八幡平安心サービス パソコンが苦手な方のお手伝いいたします。

http://www.anshin-svc.or.jp

- ・パソコンの設定のお手伝い
パソコンを買ったけど、そもそも最初の設定が分からない。
- ・パソコン操作のお手伝い
どこか触れたらパソコンが壊れるのではないかと不安。インターネットでいろいろ調べたいけど、ウイルスに感染するのではないかと不安。



ネットでの買い物のアドバイス

パソコン・スマホを使って自宅で生活に必要なものを買う物したいけど、不安があり購入をためらっている。

パソコンソフトの使い方のアドバイス

住所録をパソコンで管理したい。案内状をパソコンで出したい。エクセルで金銭出納帳などを作りたいけど、使い方が分からない。

60歳以上の方どなたでも無料



など、まずはお気軽にお電話・ご相談ください。

NPO法人 八幡平安心サービス 理事長 関口 誠吾/八幡平市在住(旧松尾村生まれ) 八幡平市大更25-113 起業家支援センター2F(大更駅前) 連絡先. 070-4347-2446

新型コロナウイルス感染症についての相談先

■発熱など症状がある場合は
かかりつけ医またはいわて健康フォローアップセンターに電話相談を
▶いわて健康フォローアップセンター(☎ 0570-089-005=24時間対応)または可能な限り平日・日中に診療・検査医療機関へ相談・受診
▶診療・検査医療機関は右のQRコードを参照



寄付をいただきました

本市に寄せられた厚意を紹介いたします。

「企業版ふるさと納税」

▼エム・エス・ケー農業機械(株)：2月28日、農業の発展に寄与する関連事業に役立ててほしいと10万円が寄せられました。

「株」サービスマーケティング

▼株：3月17日、八幡平DMOの観光振興事業に役立ててほしいと10万円が寄せられました。

暮らしの情報カレンダー

5月22日～6月18日

毎週金曜日午後1時から、エフエム岩手で八幡平・岩手・高森の市町情報発信番組「Hi-King」(はいきんぐ)レギュラーを放送しています。

Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
5/22 小児救急病院(中央) ■博物館休館日 ■安代総合支所=定例行政相談 9:30~12:00(田山コミセン) ■教育総務課=三行詩巡回展(平館コミセン)※30日まで	23 小児救急病院(日赤) ■図書館休館日 ■健康福祉課=循環器系健診【受付】9:30~11:00、13:30~15:00(大更コミセン)	24 小児救急病院(国立) ■市役所本庁窓口延長日 17:15~19:00(市民課) ■健康福祉課=乳幼児健康相談・離乳食教室【受付】9:30~9:40(市役所多目的ホール棟) ▶循環器系健診【受付】9:30~11:00、13:30~15:00(大更コミセン) ■田頭コミセン=のびのび健康体操教室 10:00~11:00 ■体育協会=ヨガ教室 10:00~11:30(市総合運動公園体育館)	25 小児救急病院(中央) ■健康福祉課=循環器系健診【受付】9:30~11:00、13:30~15:00(大更コミセン)	26 小児救急病院(中央) ■健康福祉課=循環器系健診【受付】9:30~11:00、13:30~15:00(松尾コミセン)
29 小児救急病院(日赤) ■博物館休館日 ■健康福祉課=循環器系健診【受付】9:30~11:00、13:30~15:00(松尾コミセン)	30 小児救急病院(中央) ■図書館休館日 ■健康福祉課=循環器系健診【受付】9:30~11:00、13:30~15:00(田頭コミセン) ■体育協会=市民体カテスト【高齢者の部】10:00~12:00【一般の部】18:00~19:30(市総合運動公園体育館)	31 小児救急病院(国立) ■図書館休館日(図書整理日) ■市役所本庁窓口延長日 17:15~19:00(市民課) ■健康福祉課=循環器系健診【受付】9:30~11:00、13:30~15:00(田頭コミセン) ■体育協会=姿勢改善エクササイズ 10:00~11:00(市総合運動公園体育館)	6/1 小児救急病院(日赤) ■商工観光課=八幡平山開き 10:00~11:00(八幡平山頂レストハウス) ■体育協会=3カ月間集中ダイエットプログラム【昼の部】14:00~16:30【夜の部】18:00~20:30(市総合運動公園体育館)※毎週2回	2 小児救急病院(中央) ■教育総務課=三行詩巡回展(大更コミセン)※13日まで
5 小児救急病院(日赤) ■博物館休館日	6 小児救急病院(中央) ■図書館休館日 ■体育協会=らくらく筋力教室(第1期) 10:00~11:00(安代地区体育館) ■健康福祉課=乳児健診【受付】13:00~13:15(市役所多目的ホール棟)	7 小児救急病院(国立) ■市役所本庁窓口延長日 17:15~19:00(市民課) ■体育協会=市長杯ゲートボール大会 8:30~15:00(アリーナまつお) ■防災安全課=Jアラート全国一斉情報伝達試験 11:00~ ■松尾コミセン=移動図書 12:50~14:50(松尾地区内) ■健康福祉課=3歳児健診【受付】13:00~13:30(市役所多目的ホール棟)	8 小児救急病院(中央) ■健康福祉課=循環器系健診【受付】9:30~11:00、13:30~15:00(田山コミセン) ■体育協会=ストレッチ&コアトレーニング 10:00~11:00(市総合運動公園体育館) ■松尾コミセン=移動図書 13:00~14:40(松尾地区内)	9 小児救急病院(国立) ■健康福祉課=循環器系健診【受付】9:30~11:00、13:30~15:00(田山コミセン) ■田頭コミセン=のびのび健康体操教室 10:00~11:00
12 小児救急病院(日赤) ■博物館休館日	13 小児救急病院(中央) ■図書館休館日 ■体育協会=らくらく筋力教室(第1期) 10:00~11:00(市総合運動公園体育館) ■健康福祉課=1歳児健診【受付】13:00~13:15(市役所多目的ホール棟) ■荒屋コミセン=移動図書 13:00~15:00(荒沢地区)	14 小児救急病院(国立) ■市役所本庁窓口延長日 17:15~19:00(市民課) ■健康福祉課=▶1歳6カ月児健診【受付】13:00~13:30(市役所多目的ホール棟) ▶2歳6カ月児歯科健診【受付】14:00~14:15(市役所多目的ホール棟) ■荒屋コミセン=移動図書 12:00~14:30(田山地区)	15 小児救急病院(中央) ■広報はちまんたい発行日 ■体育協会=ノルディックウォーキング 10:00~11:00(市総合運動公園周辺) ■図書館=本のクリニック 10:00~15:00 ■議会事務局=市議会6月定例会・議案上程ほか(予定)	16 小児救急病院(日赤) ■教育総務課=三行詩巡回展(田頭コミセン)※27日まで ■議会事務局=市議会6月定例会・一般質問(予定)

Saturday	Sunday
27 小児救急病院(日赤) ■図書館=Tom's Chat Time 15:00~16:00	28 小児救急病院(中央) ■商工観光課=七時雨山山開き 9:00~10:00(七時雨山田代平登山口) ■健康福祉課=循環器系健診【受付】9:30~11:00、13:30~15:00(松尾コミセン) ■図書館=Tom's Chat Time 11:00~12:00 ▶当番医(市内)八幡平市立病院・(鹿角)かづの厚生病院 ▶当番薬局(市内)リリイ薬局西根店、ツルハドラッグ八幡平パイパス店・(鹿角)ファーマックスかづの薬局
3 小児救急病院(中央)	4 小児救急病院(国立) ▶当番医(市内)東八幡平病院・(鹿角)本田医院▶当番薬局(市内)柏台薬局・(鹿角)ヘルシークラブ厚生病院前薬局
10 小児救急病院(日赤) ■図書館=▶おはなしのじかん 11:00~11:30、14:30~15:00▶Tom&Tam Story Time 15:00~15:30	11 小児救急病院(中央) ■マイナンバー本庁窓口休日臨時開庁 9:00~12:00(市民課) ■健康福祉課=献血 9:30~12:00、13:30~16:00(いわて生協ベルフ八幡平) ▶当番医(市内)八幡平市立病院・(鹿角)かづの厚生病院▶当番薬局(市内)すみれ薬局・(鹿角)日本調剤鹿角薬局
17 小児救急病院(国立) ■博物館=初心者のための古文書入門講座 10:00~12:00	18 小児救急病院(中央) ▶当番医(市内)エールクリニック八幡平・(鹿角)大里医院▶当番薬局(市内)トライ薬局、みのり薬局・(鹿角)花輪調剤薬局

休日救急当番医 (当番日はカレンダー内に記載しています)

市内	鹿角(市外局番 0186)
八幡平市立病院(☎76-3111)	かづの厚生病院(☎23-2111)
東八幡平病院(☎78-2511)	本田医院(☎35-3002)
エールクリニック八幡平(☎75-2355)	大里医院(☎22-1251)

▶日曜・祝日の日中(9:00~17:00) 休日救急当番医へ
 日中の診療時間に受診できる人は、日中の時間内に受診しましょう。小児の受診を希望する場合は、事前に電話で確認してください。
 ▶夜間の症状が軽い場合(19:00~23:00) 盛岡市夜間急患診療所【内科】へ
 盛岡市神明町3-29、盛岡市保健所(☎019-654-1080)

小児救急入院受入当番病院 (当番日はカレンダー内の日付右側に記載しています)

病院名	電話番号
岩手県立中央病院(中央)	019-653-1151
盛岡赤十字病院(日赤)	019-637-3111
国立病院機構盛岡医療センター(国立)	019-647-2195

▶夜間の症状が重い場合(17:00~翌朝9:00、土曜日は13:00(祝日の土曜日は9:00)から受け入れ) 小児救急入院受入当番病院へ
 症状が重く入院が必要と思われる子どもと、休日救急当番医や盛岡市夜間急患診療所が診療していない時間帯に急病の子どもを受け入れます。時間外受診が小児救急入院受入当番病院に集中すると、重症な子どもの治療に支障を来す恐れがあります。症状が軽い場合は、盛岡市夜間急患診療所を受診しましょう。
※ 新型コロナウイルス感染症への対応による変更
 岩手医科大学付属病院(医大)が小児救急入院受入病院当番制から一時脱退しています。今後の動向により変更の可能性がありますので、最新情報は盛岡市医師会のウェブサイトを確認してください。

休日当番薬局 (当番日はカレンダー内に記載しています)

市内	鹿角(市外局番 0186)
リリイ薬局西根店(☎78-8560)	ファーマックスかづの薬局(☎30-0033)
ツルハドラッグ八幡平パイパス店(☎78-8096)	黒沢薬局(☎35-3200)※日曜・祝日開局
柏台薬局(☎71-1001)	ヘルシークラブ厚生病院前薬局(☎30-0080)
すみれ薬局(☎78-8075)	日本調剤鹿角薬局(☎30-1193)
トライ薬局(☎78-8224)	花輪調剤薬局(☎30-0066)
みのり薬局(☎75-2333)	

常勤医の専門外来日、岩手医大・県立中央病院などの出張診療日

病院名	診療科目	診療日時
八幡平市立病院(☎76-3111)	糖尿病内科	毎週火曜日 午前中
	耳鼻科	毎週水曜日 午前中
	循環器内科	毎週水曜日 10:00~
	心臓・血管外科	第2木曜日 午前中
	血液内科	第3水曜日(奇数月) 14:00~
	脳神経外科	第1木曜日 14:00~
	神経内科	第3木曜日 10:00~
整形外科	第1・3・5火曜日 9:00~	
安代診療所(☎72-3115)	内科	第2木曜日 午前中

※八幡平市立病院の専門外来など(耳鼻科を除く)は、一般内科もしくは一般外科で初診を受け、医師が必要と判断した場合、次回から予約受診になります。
 ※他医療機関を受診中の人は、紹介状が必要です。
 ※都合により変更・休診となる場合があります。事前に電話で確認してください。

各種相談 ※相談名欄に(要予約)と記載のある相談は、事前予約が必要

相談名	日時	場所	担当(予約先)
くらしとお金の安心相談会(要予約)	6月16日(金) 10:00~15:00	要相談	市民課(☎・内線1066)
年金相談(要予約)	6月8日(休) 10:00~15:30	市役所多目的ホール棟	盛岡年金事務所(☎019-623-6211)
人権相談(要予約)	要相談	要相談	市民課(☎・内線1064)

※定例行政相談はカレンダー内に記載しています。



今年はどんな出来映え「八幡平ドラゴンアイ」5月中旬開眼予定



今年も登山シーズンが幕開け「七時雨山山開き」5月28日(田代平登山口)



山頂でピッケル交換を予定「八幡平山開き」6月1日(山頂レストハウス)



市長杯ゲートボール大会 6月7日 アリーナまつお

INFORMATION お知らせ

行事の内容など、詳しくは主催団体などにお問い合わせください。
【掲載依頼】掲載希望は発行月の前月10日までにご依頼ください。
掲載は、主催団体などを所管する市の担当課を通じ、依頼のあった記事を優先します。
◆掲載の確約および採否の連絡はいたしかねます。
◆掲載文は市に一任していただきます。
◆営利目的の企業や団体からのお知らせは、広告枠をご利用ください。

松尾B & G海洋センター 臨時職員を若干名募集中

(一社)市体育協会では、松尾B & G海洋センターの臨時職員を若干名募集しています。
■雇用期間 7月1日(土)から8月31日(木)まで
■資格・応募方法 18歳以上の人で履歴書を同協会各事務所へ提出
■応募期限 6月11日(日)
■問い合わせ先 同協会松尾事務所(☎76-3237)

地域を守る警察官の 採用試験を行います

県人事委員会では、警察官の採用試験を行います。
■採用予定人数 ①警察官A▶男性34人程度▶女性10人程度②警察官(武道指導)若干名
■受験資格 ①昭和63年4月2日以降に生まれ、大学を卒業(短期大学を除く。見込み含む)した人②柔道2段以上または剣道3段以上の段位を有し、①に該当する人
■申込期限 6月9日(金)
■1次試験日 7月9日(日)
■会場 盛岡(岩手大学理工学部)※他に仙台会場、東京会場もあり
■問い合わせ先 八幡平幹部交番(☎76-2011)

JICAボランティア 募集説明会を開きます

(独)国際協力機構では、JICA海外協力隊2023年春募集説明会をイオンモール盛岡2Fで開きます。
■日時 6月17日(土)午後2時から4時まで
■問い合わせ先 (公社)青年海外

協力協会J O C A東北(☎0223-36-9851)※申し込み不要です。

さんさ踊りパレードに 一緒に参加しませんか

八幡平さくらさんさ愛好会(山口徹代表)では、盛岡さんさ踊りパレード参加を目指し練習を開始します。興味のある人は気軽に会場へ来てください。
■会場 西根地区市民センター
■日時 5月24日(水)から6月までは、毎週日曜日と水曜日の午後7時から9時まで。7月以降は未定
■問い合わせ先 事務局・佐々木(☎090-4631-7591、メール 8sakurasansa@gmail.com)

特別国家公務員となる 自衛隊幹部候補生募集

自衛隊では、幹部候補生(一般・歯科・薬剤科)を募集しています。
■試験日 6月24日(土)
■申込期限 6月15日(木)
■試験会場 建設研究センター、盛岡合同庁舎
■資格・申し込み方法など 右記QRコードを読み込み、ウェブサイトを確認してください。
■問い合わせ先 自衛隊岩手地方協力本部盛岡募集案内所(☎019-641-5191)

保育士資格のある人の 出張相談会を開きます

県保育士・保育所支援センターでは、保育士資格を持ち、現在保育所で働いていない人を対象に出張相談会を開きます。保育士未経験

やブランクがあり働き方を迷っている人、相談してみませんか。
■日時 ①6月14日(水)、7月12日(水)②6月9日(金)、7月7日(金)のいずれも午前10時から正午まで
■場所 ①ハローワーク盛岡②ビッグルーヴ滝沢
■問い合わせ先 同センター(☎019-637-4544)※事前予約を推奨

まちづくりリーダー 受講生を募集します

岩手大学では「まちづくりリーダー」育成プログラムを開講します。
■開講期間 6月3日(土)から11月18日(土)まで
■申し込み方法 右記QRコードを読み込みウェブサイトを確認してください。
■募集期限 5月26日(金)
■問い合わせ先 同プログラム事務局(☎019-621-6447)

精神障がいを支える 家族のための相談会

(特非)県精神保健福祉連合会では、統合失調症などの精神障がいの人を支える家族を対象に、同じ立場の家族が相談に応じる個別相談会を2会場で開催します。
◎ふれあいランド岩手
■日時 6月9日(金)から9月までの第2金曜日のいずれも午前10時から午後1時まで
◎盛岡市総合福祉センター
■日時 5月23日(火)から9月までの第4火曜日のいずれも午後1時から5時まで
■問い合わせ先 同連合会事務局(☎019-637-7600)火・木・金曜日の午前9時から午後3時まで

就農を考えている人へ 就農相談会を開きます

八幡平農業改良普及センターと市農林課は、市内で就農を考えている人や親の農業を継ぐ予定の人を対象に個別相談会を開きます。
■日時 6月8日(木)午後1時から4時まで
■場所 市役所3階大会議室
■申込期限 6月2日(金)※相談会は予約制です。
■予約・問い合わせ先 同センター担当・阿部(☎75-2233、ファクス75-2269)

高齢者の困り事・悩み事 なんでも相談してみよう

(公財)いきいき岩手支援財団県高齢者総合支援センターでは、高齢者なんでも相談「シルバー110番」を設置し、生活の中での困り事などの相談に応じています。法律・人生・認知症の専門家が相談に応じる専門相談もあります。
■相談日時 月・水・金曜日のいずれも午前9時から午後5時まで
■相談先 同センター(☎019-625-0110)※相談は無料

20歳からは国民年金加入 学生に納付特例制度あり

国民年金は、20歳以上であれば学生も加入し、保険料を納付しなければなりません。学生で本人の所得が一定額以下の場合、保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。

将来の老齢基礎年金を受け取るために必要な期間に算入されるほか、病気やけがで障害が残ったときは障害基礎年金を受け取ることができます。

手続きは市民課国保年金係または西根・安代総合支所、田山支所か近くの年金事務所で行えます。
■問い合わせ先 ▶ねんきん加入者ダイヤル(☎0570-003-004)▶盛岡年金事務所(☎019-623-6211)

労働安全衛生法に基づく 出張特別試験を行います

(公財)安全衛生技術試験協会東北安全衛生技術センターでは、地区出張特別試験を行います。
■試験日 8月19日(土)
■会場 アイーナ
■受付期間 6月19日(月)から6月28日(水)まで(必着)
■試験手数料 8,800円
■種類・申し込み方法など 右記QRコードを読み込み、ウェブサイトを確認してください。
■問い合わせ先 同センター(☎0223-23-3181)

手作り作品クラフト市 県民の森で初めて開催

市商工会女性部では、近郊で活躍するクラフト作家や飲食店など28店舗が集う「もいり市」を開きます。
■日時 6月4日(日)午前10時から午後3時まで
■場所 フォレストアイ
■問い合わせ先 商工会・藤原(☎76-2040)

介護職員初任者研修 受講者を募集します

(福)みちのく協会では、介護職員初任者研修(旧ホームヘルパー2級養成研修)を開催します。受講後は、介護職員初任者研修修了の資格が得られます。
■開催日 6月5日(月)から11月17日(金)まで全22回開催
■場所 (特養)富士見荘
■受講料 6万円
■申込期限 5月25日(木)
■問い合わせ先 同施設・山本(☎78-2455)

産直のレシートを集めて 市共通商品券を当てよう

市産直連携協議会では、協議会に加盟している産直施設で購入したレシートを集めて、市共通商品券が当たるレシートラリーを行っています。
■実施期間 10月31日(火)まで
■応募方法 対象レシートを応募用紙に貼り、加盟産直施設内の応募箱に投函してください。
■応募期限 11月3日(金)
■問い合わせ先 同協議会(☎78-3480)

自動車税は期限内に 忘れず納めましょう

自動車税(種別割)の納期限は、5月31日(水)です。
転居した人で納税通知書が届かない場合は、連絡してください。
■問い合わせ先 盛岡広域振興局県税部(☎019-629-6546)

【広告】この広告は、広告主の責任において市が掲載しているものです。広告の内容について市が推奨などをするものではありません。

岩手県北バスで、バス運転士になってみませんか。

仕事：バス運転士(正社員) 路線バス、コミュニティバス、高速バス、貸切バス運転

●勤務場所：盛岡、八幡平、沼宮内、一戸、伊保内、久慈、宮古、山田 他

●給与：月収例 **210,000円~380,000円** (基本給170,000円~187,600円+諸手当)

ただいまキャンペーン実施中！
●大型2種免許をお持ちの方には、支度金 **30万円**
●大型1種、普通2種をお持ちの方には、支度金 **10万円**

大型2種免許がない方には、免許取得支援制度があります！

岩手県北自動車株式会社
TEL.019-641-7772

詳細はこちら



平高の魅力や話題を発信します【問い合わせ先】平館高 ☎ 74-2610 HP: <http://www2.iwate-ed.jp/tar-h/>

高校生活スタート

◆それぞれが決意を胸に入学式に臨む

本年度の平館高等学校入学式は4月7日、本校体育館で行われました。真新しい制服に身を包んだ新入生37人は、担任の呼名に元気に返事をし、千葉賢校長から入学許可を受けました。

千葉校長は「希望に溢れ、夢を育み、健やかに成長すること、強い意思と優しい心を持って充実した高校生活を送ることを心から期待します」と式辞を述べると、来賓の佐々木孝弘市長は「社会に広く目を向けながら、多くの仲間と友情を育む中で実り多い高校生活を



新入生を代表し宣誓する田代さん

を送ることを心から期待します」と式辞を述べると、来賓の佐々木孝弘市長は「社会に広く目を向けながら、多くの仲間と友情を育む中で実り多い高校生活を

送ってください」と生徒たちを励ましました。

新入生代表の田代のどかさん(松尾中出身)は「悩むこと、迷うこともあるかもしれない、今ここにいる仲間と支え合って乗り越えたい。将来の夢を達成するために精一杯努力する」と宣誓。目標を持って本校の門をくぐった新入生の今後の活躍が楽しみです。

◆千葉校長が着任

校長の千葉賢と申します。地域の熱い支援を受けながら、学びに励む本校生徒はとも恵まれています。入学式での新入生の態度は大変立派なものでした。皆様の支えをいただきながら教育活動を進めて参ります。どうぞよろしくお願いたします。



出身は一関市大東町です

★平高で頑張っていること
授業に集中して取り組むことを意識しています。テストの点数も上がり、自分自身の勉強に対する意識も変わってきたと実感しています。

★平高に入学した理由
私は勉強に苦手意識が強く、高校では勉強に対する意識を変えて取り組んでみたいと思っていたので、先生の教え方が丁寧で分かりやすいと聞いていた平高を志望しました。また、家から通いやすく、時間が有効に使えるところ、時間も志望した理由です。



平高 LIFE
平高生活を送る生徒を紹介!

生徒会副議長
小林 由奈さん
(家政科学科2年・西根中出身)



自己ベスト更新に向け練習に励む小林さん

★将来の夢・進路は？
患者さん一人一人に寄り添い、たくさんの人に元気を与えることができる看護師になることが夢です。そのために先生に協力してもらい、授業以外の課題にも取り組んで、帰宅後も勉強することを習慣化しています。

★平高の魅力は？
先生が身近で、話がしやすいところ、授業が丁寧で分かりやすいところ、勉強でも部活動でも自分がやりたいことに挑戦できる環境が整っていることです。

また、部活動は陸上競技部で積極的に活動しています。今の自分の課題は持久力の向上で、ウエイトトレーニングや長距離走など、先生にアドバイスを受けながら工夫して練習に取り組んでいます。

専門スタッフが相談に応じます 高齢者の生活の困りごとには地域包括支援センターへ

高齢で日常生活に悩みを抱えたまま生活していたり、高齢な親の暮らしを支えるのが大変と悩んだりしていませんか。
地域包括支援センター(以下、センター)では、介護予防のこと、介護保険のこと、認知症のこと、財産管理のこと、高齢者虐待のことなど高齢者の抱える生活の悩みについて、幅広く相談に応じています。
センターは、市在住の65歳以上の高齢者またはその家族などが利用できます。相談には主任介護支援専門員、社会福祉士、保健師といった専門の職員がチームとなって対応し、総合的に支援します。
センターと同じ役割を持ち、各地域に根差す相談窓口「在宅介護支援センター」(包括支援センター)でも、相談に応じています。窓口相談や電話のほか、家庭を訪問することも可能です。
悩みや困りごとがあるとき、気軽に相談してください。

担当地域	名称	所在地	電話番号	窓口開設時間
市全域	市地域包括支援センター	市役所健康福祉課内	74-2111	平日午前8時半から午後5時15分まで
西根地区	西根在宅介護支援センター	(特養)むらさき苑内(西根会指定居宅介護支援事業所内)	75-1255	平日午前8時半から午後5時半まで
松尾地区	松尾在宅介護支援センター	東八幡平病院内(指定居宅介護支援事業所のぞみ内)	71-1012	平日午前9時から午後5時半まで、土曜日午前9時から午後0時半まで
安代地区	りんどう苑在宅介護支援センター	(特養)りんどう苑内(安代会居宅介護支援事業所内)	73-2860	平日午前8時半から午後5時半まで

福祉 NETWORK

ささえあいの輪

地域福祉課障がい福祉係 ☎ 内線1108

車いす用駐車区画利用者に 駐車場利用証を発行します

県では、公共施設や商業施設などにある車いす用の駐車区画の利用対象者であることが誰にでもわかるようにするため「ひとにやさしい駐車場利用証」を発行しています。

利用証は、車いす用の駐車区画を利用する際に自動車に掲示してください。

◆利用証の交付対象になる人

歩行困難があり、次のいずれかに該当する人です。※自動車を運転しない人も、次に該当する場合は対象となります。



▶障害のある人

- ①身体障害者手帳を受けている人(一部対象外となることがあります。詳細は問い合わせてください)
- ②療育手帳の障害の程度が「A」の人
- ③精神保健福祉手帳の障害等級が「1級」の人

▶要介護認定を受けた人

- 介護保険の要介護状態区分が「要介護1」以上の人
- ▶妊娠中または出産日から1年未満の妊産婦
- ▶難病のため特定医療を受けている人
疾病の名称は問いません。

▶けがなどにより一時的に移動に配慮が必要な人
歩行困難などがあることを示す医師の診断書が必要です。

◆申し込み、問い合わせ先

盛岡広域振興局保健福祉環境部(☎019-629-6567) 窓口のほか、郵送またはファクスでの申請もできます。詳細は県のウェブサイトで「岩手県 ひとにやさしい駐車場利用証」で検索するか、右記QRコードで確認してください。



詳細はこちら

サークル・サークル

Vol.77

市内で活動、活躍する
団体・サークル・チーム
などを紹介

市陸上競技協会

メンバー54人(3月26日現在)
会長：安藤 徹=共新=

◎結成何年目？きっかけは？

結成して17年目です。それまではそれぞれの町村で活動していましたが、合併の時期に合わせ、平成18年2月24日に結成しました。

◎活動の内容は？

普段の練習は個人練習で、それぞれに任せています。毎年、盛岡市内一周継走や一関・盛岡間駅伝競走大会の前には合同練習を計画し、選手が集まる機会を作っています。その他に、市の健康マラソン大会やスポーツ少年団駅伝祭りなどの役員として活動しています。



大会に向けて練習に励むメンバー

◎活動の魅力は？

走り終わった時



の達成感や記録が伸びた時のうれしさは格別です。ランニングが好きな人の集まりなので、それぞれが県内外の大会に積極的に参加し、より良い記録や順位を目標にそれぞれ楽しんで走っています。

◎今後の目標は？

毎年11月23日に行われている一関・盛岡間駅伝競走大会は、郡市対抗のため市の代表として参加し、昨年は20チーム中17位でした。そのため、一つでも順位を上にという目標をもって頑張っています。

◎活動日時・場所は？

活動する日は連絡を取り合って日時を決めています。合同練習は主に市運動公園多目的グラウンドや滝沢森林公園で練習しています。

目標に向かって頑張る事が好きな人や運動で汗を流すのが好きな人など市内出身者を中心に女性会員も募集しています。

■問い合わせ先 事務局 藤原(☎74-2353)

松尾鉱山資料館だより

MATSUO MINE MUSEUM



資料館HPはこちら

松尾鉱山資料館 TEL 78-2598

充実した医療を誇った松尾鉱山の病院

◆松尾鉱山病院の始まり 松尾鉱山は大正5(1916)年、鉱山事務所の一隅に松尾鉱山診療所を設置。専属医師1名を配置して応急的治療を行うようになると、その後施設や内容を拡張させ、昭和17(1943)年に松尾鉱山病院として認可されました。

◆新築し近代施設を完備 その後も体制は充実し施設が狭くなると、昭和28(1953)年野田山地区に鉄筋コンクリート造り地上3階、地下1階建ての近代設備を完備した病院が建設されました。地下の厨房室には、



松尾鉱山病院の看護婦(当時)たち

3階の病室までの食事運搬用リフトが設備され、1階は内科、外科、レントゲン室、集団検査室、夜間診療室、手術室、処置室、院長室、婦長室があり、患者

用ベッドをエレベーターでそのまま3階病室まで搬入出来ました。2階には婦人科、小児科、歯科、耳鼻科、眼科、宿直室などがあるベッド数110床の総合病院で、レントゲンも最新式断層写真が撮れました。

◆屋敷台地区には分院 昭和15(1940)年には屋敷台に松尾鉱山診療所屋敷台出張所として病院を開設。その後松尾鉱山屋敷台診療所と改称しましたが、昭和26(1951)年3月の火災により焼失したため、元山に先だって同年11月に鉄筋コンクリート造平屋の近代的病院として新築、移転。内科、外科、婦人科、耳鼻科、眼科があるベッド数59床の病院で名称も松尾鉱山病院屋敷台分院と改めました。

鉱山の病院は、設備も最新で優秀な先生が多かったことから、盛岡からも診察を受けに来たそうです。



当時の屋敷台分院(正面)

図書館だより

LIBRARY



図書館HPはこちら

図書館 TEL 75-1700

松尾コミュニティセンター図書室 TEL 76-3235

荒屋コミュニティセンター図書室 TEL 72-2505

■ 新着雑誌・コミックスの紹介

旅の気分が味わえる、旅行や街歩き雑誌、昨年誕生から50周年を迎えた「ベルサイユのばら」や人気アニメの原作コミックなどの新着書籍が入りましたので紹介します。



蔵書に加わった書籍

タイトル	出版
るるぶ東北 '24	JTB パブリッシング
るるぶ岩手 '24	JTB パブリッシング
るるぶ東京 '24	JTB パブリッシング
るるぶ北海道 '24	JTB パブリッシング
大人の1泊2日旅東北	JTB パブリッシング
おいしい道の駅ドライブ	昭文社

◆図書館からのお願い

図書館から借りた本や雑誌のページが外れたり、破れたりしてしまった時は、破れたページをそのまま本に挟んで返却してください。専用の道具を使って修理をするので、テープを貼るなど家庭での修理はしないでください。

また、水や飲み物などで濡らしてしまった場合は、速やかに返却してください。修理が早いほど、きれいに直ります。



地域おこし協力隊だより

Vol.108



今月の担当
としや
金野 利哉 さん

春の陽気に誘われて駆け込みでスキーをしてきました。八幡平市に移住してからスキーをはじめましたが、滑り降りるというより転がり落ちていく感じがしています。今シーズンはもう少し早いうちから行きたいと思います。

3月27日に地域おこし協力隊の活動報告会を行いました。内容は①市公式LINEの1年間の成果と今後の開発を含めた展望について②救急のアプリについて③協力隊卒業後についてを、たくさんの方の前で発表。市公式LINEについては、皆さんからももらった意見を参考に、よりよいものができるように運用改善と開発を今



1年間の成果をまとめ、活動報告会に臨む金野さん

年度も継続していきます。救急のアプリケーションについては、僕だけでは知識も技術も足りませんが、さまざまな分野の人たちと協力することで順調に進んでいます。

地域おこし協力隊を卒業した後は、IT会社を起業支援センターに設立して仕事をしたい予定です。本年度は活動が忙しくなると思いますが、さらに楽しく皆さんの役に立てるような活動をしていきたいと思っています。



新入生を代表し、小林愛佳さんが誓いを述べました(安代中)

話題

ピックアップ

まちのニュース

皆さんからの情報をお寄せください。
企画財政課広報広聴係 ☎・内線1202

希望を胸に学校生活始まる

市内の小・中学校で晴れやかに入学式を挙行

市内小・中学校の入学式は4月6日から8日にかけて行われ、小学校10校に137人、中学校4校に155人が入学。新入生は学校生活をスタートしました。

本年度150周年を迎える大更小の入学式では、新生活に期待を膨らませる児童61人が元気よく入場。名前を呼ばれると体育館いっぱい大きな声を響かせました。

無事に式を終えた太田代紗知さんは「学校で国語の勉強をしたい。粘土でいろいろなものを作りたい」と笑みを浮かべました。



名前を呼ばれ、明るく元気な声で返事をする新入生(大更小)

100年産地へ今年も一歩

花き研究開発センターが試験用リンドウを播種

市花き研究開発センターは3月27日から29日までの3日間、(一社)安代リンドウ開発と共同で試験用リンドウの種まきを市内の育苗施設で行いました。

28日は職員9人が、種子とトレイの系統番号を確認し合いながら、準備した約400枚のトレイに丁寧に種まき作業を進めました。

センターの高橋亮係長は「品種開発では、形質が優れ株持ちの良い系統を4年かけて選抜する。1つでも良い品種候補が見つければいい」と期待を込めました。



6月の試験ほ場への定植に向け種まき作業を進める職員

【広告】 この広告は、広告主の責任において市が掲載しているものです。広告の内容について市が推奨などをするものではありません。

耳鳴り、めまい、腰痛症、指・手先の関節変形の痛み、頭痛等 お困りの症状を御相談ください

漢方のあさひ薬局

御相談予約専用 携帯からもご利用できるようになりました!

☎0120-204077

本 店/八幡平市大更25-118-1(国道282号沿い) TEL.0195-75-2227
西根中学校前店/八幡平市大更24-1-118(西根中学校前) TEL.0195-70-2311

http://www.facebook.com/asahi.kanpou http://www.asahi-kanpou.com/



防犯隊員や防犯協会員、岩手警察署員ら30人が、防犯を呼び掛け(4月7日、マックス・パリュ西根店前)



工藤消防団長から辞令の交付を受ける新入団員(4月11日、消防団辞令交付式)



長距離の完走を目指すハロウ校伝統のチャリティ行事「ロングダッカー」を安比校も開催(3月23日、同校)

知って ナッ得

みんなの安心

防災安全課 地域安全係 ☎・内線 1265
消防防災係 ☎・内線 1261

空家 所有者の責務を強化へ

本年3月に「空家等対策の推進に関する特別措置法」が改正され、所有者の責務を強化し、国、自治体の施策に協力する努力義務が追加されました。改正のポイントは、次のとおりです。

ポイント1 空家などの活用拡大

市が、空家等活用促進区域及び空家等活用促進指針を定めた場合、用途規制などを合理化し、用途変更や建て替えの促進が可能になりました。

また、NPO法人などを空家等管理活用支援法人に指定し、法人が普及啓発や相談を行えるようになりました。

空家 解体費用はどれくらい

市は(株)クラツソーネと「八幡平市空家除却促進に係る連携協定」を4月5日に締結しました。(株)クラツソーネは、ウェブサイトで資産価値と解体費用の相場を知ることができるとのサービス提供事業者です。



詳細はこちら

空家の処分などを考えている人は、利用を検討してみてください。

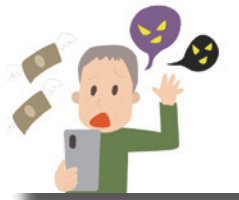
問い合わせ先 防災安全課地域安全係 ☎・内線1265

防犯

特殊詐欺の被害は電子マネーでも発生

昨年中に市内で特殊詐欺の被害が1件発生しています。宝くじの高額当選を案内するショートメールを受信し、当選金を受け取るための引き換え料として、電子マネーを支払ったという、架空料金の請求によるものです。

特殊詐欺は、前述の架空請求をはじめ、親族の名を語るオレオレ詐欺、税金や還付金請求、銀行などのカードをだまし取る預貯金詐欺、未公開株などの購入などを促す金融商品詐欺など、さまざまな手法があり、年々巧妙化しています。



次のような心掛けで、特殊詐欺を未然に防ぎましょう。

- ・留守番電話を活用する
- ・電話をかけてきた家族に、自分から電話して確認する
- ・電話しながらATM(現金自動支払機)を操作しない
- ・離れて暮らす家族との、日頃からのコミュニケーションを心掛ける
- ・特殊詐欺の事例を学ぶ



感謝状を手にする山本さん(左)と佐々木さん(右)

行政への苦情解決に尽力

退任行政相談委員へ総務大臣から感謝状が贈呈

退任行政相談委員感謝状贈呈式は4月12日、市役所で行われ、山本富栄さん＝新町中央＝、佐々木正志さん＝松尾＝の2人に、岩手行政監視行政相談センター田村亨所長から感謝状が伝達されました。

山本さんは委員を4期8年、佐々木さんは3期6年務め、行政活動全般に対する苦情や相談に親身に対応するとともに、制度周知の啓発活動に尽力されました。

山本さんは「行政への苦情は多かったが、迅速な対応につながられた」と充実感をにじませました。

テレビ局と協働で発信強化

在京キー局との連携で当市の知名度を高める

テレビ通販や地域創生などの事業を行う㈱テレビ東京ダイレクト(東京都、遠藤孝一社長)と市は4月5日、市役所で包括連携協定を締結しました。

両者の連携により、テレビ番組内で観光情報の発信や特産品の販売を行うほか、移住定住や起業家育成など関係人口の創出を目指していきます。

遠藤社長は「テレビの力を使い市の発展の一助になりたい。八幡平市は非常に魅力溢れた地域であり、この情報を国内外へ発信したい」と期待を込めました。



地域活性化に意欲を高める遠藤社長(左)と佐々木孝弘市長

保健推進員の活動が評価

遠藤一子さんが日本公衆衛生協会会長表彰

公衆衛生事業功労者への表彰が2月27日、東京都のイイノホールで行われ、市保健推進員の遠藤一子さん＝寺田＝が日本公衆衛生協会会長表彰を受賞しました。

遠藤さんは平成5年に保健推進員となり、長年にわたり住民の健康増進のための啓発や知識の普及に努めた功績が評価されたものです。

遠藤さんは「地区の皆さんの役に立てればと活動を始めました。引き続き検診の受診率が上がるように少しでも協力していきたい」と思いを込めました。



病気の早期発見につながる検診が大事と語る遠藤さん



3年間の活動を振り返りながら報告する吉田隊員

卒業後も地域発展のために

4年度地域おこし協力隊活動報告会を開催

市地域おこし協力隊活動報告会は3月27日、市役所多目的ホール棟で開かれ、隊員3人が本年度の活動内容などを約50人の参加者に報告しました。

同会は市民に隊員の活動を周知し、交流や連携の活性化を図るために開催。参加者からは、今後の展望など多くの質問が寄せられました。

4月から大更コミセンで企画運営を担当する吉田裕香さんは「公私ともに多くの人に支えられた。地域のにぎわい創出に力を入れたい」と意欲を示しました。

新メンバーで上位を目指す

市内27のスポーツ少年団が集結し結団式を挙

市スポーツ少年団結団式は4月9日、市総合運動公園体育館で行われ、団員約290人が式に臨みました。

市スポーツ少年団の小野永喜本部長は「2年ぶりに式が開催されうれしく思います。成長した姿を見せてくれるのを楽しみにしています」と期待を寄せました。

団員を代表して決意表明をした西中STスポーツ少年団の遠藤悠歩さん(西根中3年)は「県で上位の成績が残せるように頑張りたい。元気のあるチームを作り、活動を盛り上げていきたい」と決意を新たにしました。



団員一丸となって県大会を目指すと言葉を交わす遠藤さん



左から齋藤さん、大里さん、佐々木市長、三浦さん、ルーシーさん

漆文化に新しい風が吹く

安代漆工技術センターに新研修生3人が入所

市安代漆工技術研究センターの入所式が4月7日、安代総合支所で行われ、佐々木孝弘市長が「体調に気を付けて研修に励んでほしい」と研修生を激励しました。

式に臨んだのは専攻課程に進む齋藤志保さん、基礎課程に新しく入所する東京都出身の三浦千恵さん、青森県出身の大里奈々子さん、フランス出身のルーシー・オークさんの4人で、精密な技術に魅力を感じ研修生となったルーシーさんは「母国で漆塗りの小物を販売できるよう技術を身につけたい」と思いを込めました。

すなっぶギャラリー



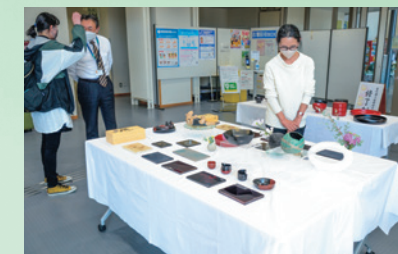
4月20日で100歳を迎えられた藤村ミサさん＝畑1区＝これからもお元気で(4月20日、自宅)



安代小の低学年児童が交通安全教室で横断歩道の正しい渡り方を学びました(4月12日、荒屋新町)



市交通安全協会が児童に黄色い羽根を配布し春の交通安全を呼び掛けました(4月11日、松野小)



4年度安代漆工技術センター修了生による制作展を開催(3月30日、市役所玄関ホール)



5年度市行政連絡員会議が開かれ行政連絡員に辞書が交付されました(4月4日、市役所多目的ホール棟)

いぶした匂いと噛み応えの食感を味わってほしい



ふるさと納税の返礼品に

自家製のいぶり大根を提供

羽沢 留蔵 さん

はざわ・とめぞう 70歳 五日市3区



昭和27年生まれ。趣味は大工仕事(これまでに、ピザ窯、炉端ハウス、鯉の池なども自分でDIY)。大相撲やメジャーで活躍する大谷選手をテレビで観るのが楽しみ。好きな言葉は「為せば成る、為さねば成らぬ、何事も」。

「良い大根を作る、適切ないぶり、熟成時の温度など管理を徹底すること」と自家製のいぶり大根の美味しさの秘訣を語る羽沢留蔵さん。

「じじちゃんはいぶり大根」の屋号で、ふるさと納税の返礼品として提供している羽沢さんのいぶり大根。袋を開けると懐かしい匂いが漂い、食べれば口中で練り返すパリッとした食感が、噛んでいて楽しい。

羽沢さんが49歳の春に自宅近くの木材工場で働き始めた時、周りの従業員はほとんどが兼業農家。定年が近づき、農業をしない自分のその後を考え始める。そんなある日、テレビで流れていた秋田県はいぶりがつこの特集を見て「これなら自分にもできる」と胸の鼓動を感じた。

早速その年の秋に大根を育てると、ブルーシートで囲ったやぐらを組み、いぶり大根の製造を始めたものの「簡易的ないぶり小屋では、ものにならなかつ

た」と当時を振り返る。休日を利便して改めていぶり小屋を造り、試行錯誤しながら製造すると、2〜3年で商品化することができた。最初は少量だったが飛ぶように売れ、次への製造意欲も湧いた。現在まで商品化してから10年ほどになる。「売れ残りは今まで出たことがないのでやっぱり嬉しいね」と笑みがこぼれる。

「いぶり大根は秋田県という世間一般のイメージですが、岩手の八幡平市でも作っていることを、もっとアピールしたい」と意欲を燃やす羽沢さん。

あれがよいか、これがよいかと、どうすれば美味しくなるか、いぶり小屋を見ながら今日も製造過程の見直しに思索を巡らせる。



11月の作業のピークには、一度に約300本の大根を4日かけていぶします。

【広告】

不眠症、自律神経症、不安神経症、眼・視力の悩み

薬のプロフェッショナルが
あなたのご相談を承ります

漢方のあさひ薬局

西根中学校前店(旧 西根病院前)

八幡平市大更24-1-118(西根中学校前) TEL.0195-70-2311

■編集後記

▽羽沢さんのいぶり大根。冷蔵庫にあった娘用のキッズチーズを乗せて食べると、口当たり柔らかかな、別の味も楽しめました。みなさんも試してみてください。
▽慣れないことだらけで毎日てんやわんやしていますが、取材先で新しい出会いや発見がたくさんあり新鮮です。見たこと感じたこと、皆さんにお伝えします。
▽久しぶりの取材。母校(安代中)の入学式で校歌を聴きました。当時(49年前)は、斉唱の迫力に驚き、先日は、美しいハーモニーに感動しました。また皆さんと一緒に感動できることが楽しみです。
(福)

※広報はちまんたい5月11日号(No.335)の印刷経費は1部90.44円、発行部数は9,758部です。経費の一部は広告料で賄われています。広告掲載については、(株)総合広告社(☎019-626-3370)まで。

